



親から子へつなぐ
悠久の森 源流の里
にしめや

広報 Nishimeya

にしめや

2026

1

No.691

謹賀新年

白神山地

TOPICS

村長・議長新年の挨拶……………P.2～3
白神のまなびやより……………P.4～5
いきいき健康広場……………P.6

食育だより……………P.6
白神だより……………P.7
社会福祉協議会だより

消防だより……………P.7
各種お知らせ……………P.8～11
ズームアップにしめや……………P.12



謹んで新春のお慶びを 申し上げます

西目屋村長 桑田 豊昭

新年あけましておめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、日頃より村政の推進に、温かい御支援と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年の村長選挙におきましては、村民の皆様の温かい御支援を賜り、引き続き村政運営の舵取りを担わせていただくこととなりました。2期目を迎え、改めてその責任の重さを感じるとともに、村民皆様の負託に応えるべく、「活力と魅力あふれる村づくり」を目指して、これからも愚直に、そして誠実に邁進する所存でございます。

さて、昨年を振り返りますと、社会、経済、文化など、さまざまな分野に多大な影響を与えたコロナ禍も収まりつつ日常生活が戻ってきておりますが、未だに国際紛争による原油・物価高騰、激甚化する自然災害発生等の厳しい世相が続いております。

また、米の買入価格が上昇し、農業を基幹産業とする本村にとっては、良い傾向にありますが、消費者側から見ますと、長引くエネルギー価格の高騰、それに続く物価の高騰は、日常生活に大きな影響を及ぼしており、国を挙げての対策が求められております。

このような状況のなかではございますが、引き続き、経済情勢や国の動向を見極めながら、住民福祉の維持・向上に向け、適切に対応してまいります。

今年は、第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」の青森県開催の年であります。村では、カヌー競技のスプリント・スラローム・ワイルドウォーターの3種目の開催が決定しており、開催に向け国スポ推進室を設置し、また幅広い分野の団体で構成する実行委員会を設立し、特設競技場の整備に着手するなど、準備を加速しております。

国スポの開催は、本村の魅力を全国にPRし、地域の活性化を図る絶好の機会でありますので、村民総参加型による「オール西目屋」での大会を目指し取り組んでまいります。

本年につきましては、政策の柱である「村民が安心して暮らせる村づくり」「教育支援事業の推進」「観光開発事業の促進」「農業所得向上、地域農産物のブランド化」を中心に据え、村民の皆さまが元気に笑顔で暮らせるよう、積極的に取り組んでまいります。

今後におきましても村民の皆様の声に耳を傾けながら、共に歩む村政を進めてまいりますので、引き続き御支援御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が村民の皆様にとりまして、素晴らしい一年となりますことを心からお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。



令和8年新年挨拶

西目屋村議会

議長 佐藤 ふじ子

新年明けましておめでとうございます。

令和8年の年頭にあたり、村議会を代表して謹んで新年のご挨拶を申し上げます。また、村民の皆様には、日頃より村政並びに議会運営に対し、格別の御理解と御協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は女性初となる高市早苗総理大臣が就任され、新たな体制のもとで国政運営が始まりました。西目屋村といたしましても、国の施策動向を注視しながら、村民の皆様の暮らしと産業を守り、村の実情に即した施策を着実に推進してまいります。

村の話題といたしましては、弘前・白神アップルマラソンには4,275名の選手が出場し、本村役場職員が初出場で優勝を果たしました。さらに県民駅伝にも出場し、区間賞を受賞するなど、村にとって誇らしい成果がありました。

また、文化祭では、田代保育園や西目屋小学校の発表をはじめ、芸能発表、陸上自衛隊第九音楽隊の演奏、ライスボールのミニライブなど、子どもから高齢者まで世代を超えた多彩な発表が披露され、文化を通じた人と人とのつながりを実感できる催しとなりました。

一方で、11月4日には役場に熊が進入するという前例のない出来事が発生し、全国ニュースとなりました。そのような中でも、SNSで大評判となった熊串を道の駅「ビーチ西目屋」にて販売するなど、地域の特性を生かした村独自の取り組みを進めており、ジビエ工房を視察にこられた議会もありました。

また、知事を囲む懇談会では、中南郡議長会から「リンゴ大雪被災地への再生支援」について要望を行い、国の補助のみならず、県単独での支援策についても前向きに検討し、リンゴ産業の振興につなげていくとの意向が示されました。

本年は、「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」第80回国民スポーツ大会のカヌー競技が西目屋村で開催され、全国から多くの選手が本村を訪れます。スポーツを通じた交流は、地域の活性化のみならず、若い世代から高齢者まで、あらゆる世代に生きがいをもたらすものと期待しております。村民の皆様には、ぜひ会場へ足をお運びいただき、地元選手への温かいご声援を賜りますようお願い申し上げます。

近年は地球温暖化の進行により、地域の暮らしにも少なからず影響が及んでおります。こうした環境課題に対しましても、村民の皆様と力を合わせ、若い世代が希望を持ち、高齢者が安心して暮らせる、持続可能で活力ある西目屋村の実現に向け、引き続き取り組んでまいります。

結びに、本年が村民の皆様にとりまして健康と幸せに満ちた一年となりますことを心より祈念申し上げますとともに、西目屋村のますますの発展を願い、新年のご挨拶といたします。

白神のまなびやより

たしろ保育園

新年明けましておめでとうございます。

昨年は米不足から価格高騰が続き、さらに追い打ちをかけるように、野菜果物の値段も軒並み高くなりました。

生活にくい世の中ですが、たしろ保育園は今迄通り「食」を大切にしながら元気な保育を継続して参ります。今年もパワフルに過ごしたいと思います。

令和7年12月6日(土)、たしろ保育園お遊戯会がありました。3才児の元気な「はじめの言葉」から始まり、5才児の剣舞で開演。5人揃っての踊りは今回が初めてでした。凛々しい姿に感動!本当に恰好良かったです。続いて、0才児の可愛いペンギン姿に皆さんメロメロ。立っただけで絵になりました。

2, 3, 5才児の英語劇は、普段通りの英語をすらすらと話す事ができて、素敵でした。1才児の踊りは派手なかみなり様の衣装を身に着けて、とにかく可愛い♪2, 3才児の遊戯は、場所移動も取り入れて成長した様子を見せてくれました。

1才児は、旗を振りながら入場。跳び箱に上がり飛び降りて、マットで回転。最後に鉄棒をつかむなど驚く身体能力を見せていました。すごい!

「水戸黄門」の劇を2, 3才児が演じました。黄門さまを中心に泥棒を懲らしめる劇に、見ている人は夢中になったと思います。表現が上手でしたね♪

5才児による遊戯は工夫を凝らした表現で見ごたえ充分。女の子と男の子の表現が大人っぽくて素敵でした。そして、最後に披露した鍵盤ハーモニカ演奏「故郷」と合奏「DEPARTURE」。一人ひとりパートが違い、難しかったと思いますが、心がひとつになり素晴らしい合奏となりました。どこのクラスも保育の積み重ねを発表出来た事に安堵しております。

お忙しい中でご来場いただいたご家族の方々、桑田村長始めご来賓の方々、誠にありがとうございました。皆さまの温かい拍手が子ども達の原動力となり、子どもらしい演技を披露することが出来ました。何より、子ども達の物おじしない堂々とした姿は立派でしたね。子ども達ありがとう♪

本年もたしろ保育園と児童クラブの子ども達は、切磋琢磨しながら過ごして参りますので、引き続きご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

たしろ保育園 園長 山内 久子





西目屋村芸術鑑賞会が、西目屋小学校で開催されました。今年度は、落語家の三遊亭神楽さんをお招きし、暗門大学の方々と共に落語の世界にふれました。

まず始めに、落語で使用する扇子と手ぬぐいの使い方について説明をしていただきました。扇子は箸や釣り竿などに例えて使用し、手ぬぐいは財布や食べ物などに例えて使用するということを教えてもらいました。また、いろいろな効果音を出しながら蕎麦を食べるレクチャーを受けた後に、参加者を代表して2年生の山形朔功さんと工藤安莉人先生が見事な食べっぷりを見せてくれました。落語鑑賞では、「みそめ」と「牛ほめ」のお話を披露していただきました。お話の中での軽妙な洒落や、結末部分での落ちに、会場みんなは大笑いしていました。

最後の質問コーナーでは、「落語家になるための方法」や「落語家になってうれしかったこと」などについて子どもたちが質問し、キャリア教育のよい機会となりました。

子どもたちに感想を聞いてみたところ、「扇子と手ぬぐいの二つの道具だけで色々な場面を表しているのがすごいと思いました。」「初めて落語を見ましたが、食べ物を食べる時のそしゃく音や、いろいろな役を一人で演じているのに、本当に何人もいいるような感じでおもしろかったです。」「もっと他の話を聞いてみたいと思ったので、今後どこかで落語を聞く機会があったら、聞いてみたいと思いました。」と、落語の世界に魅了されたようでした。主催してくださった西目屋村教育委員会の皆様、本当にありがとうございました。



いきいき健康広場

西目屋村保健協力員からの健康メッセージ(No.12)「具たくさん みそ汁にすれば 減塩に」

いきいきポイント1 たしろ保育園歯みがき教室

歯と口の健康について考えてもらうため、11月17日にたしろ保育園で歯みがき教室を実施しました。園児たちは、鏡で赤染めした自分の口の中や歯を観察し、どこが汚れているのかを確認しながら歯みがきをしていました。

子どもの頃からの歯みがきはとても大切です。寝る前の保護者の仕上げ磨きは、小学校高学年までお願いします！



いきいきポイント2 西目屋いきいき健康広場

12月10日(村市地区)、11日(大秋地区、田代地区)に西目屋いきいき健康広場を行いました。6種の健康測定で自分の体の状況を確認してから、軽い運動のほか、お口の体操も実践しました。

お口の健康を守る「パ・タ・カ・ラ 体操」

食事やおしゃべりがもっと楽しくなる、お口の体操をご存じですか？その名も「パ・タ・カ・ラ体操」です。発音しながらお口まわりの筋肉をしっかりと動かすことで、噛む力・飲み込む力を高め、むせ予防にもつながります。

●**パ:**くちびるをしっかりと閉じて発音⇒くちびるの力がアップ！

●**タ:**舌先を前歯の裏へ当てるように発音⇒舌の動きがスムーズになります！

●**カ:**のどの奥を使って発音⇒飲み込む力のサポートになります！

●**ラ:**舌をしっかりと上へ持ち上げるように発音⇒舌の柔軟性向上！

「パパパパパ」、「タタタタタ」、「カカカカカ」、「ラララララ」と1音ずつでも、「パタカラ、パタカラ、パタカラ、パタカラ」と繰り返しても効果があります。ポイントは、「ゆっくり・はっきり」声に出すこと！食前やテレビを見ながら、ちょっとしたすきま時間に、毎日の習慣にして、お口の健康を守りましょう！



.....【今月のいきいきDay】.....

日程	行事名	備考
1月8日(木)	歯っぴーデー	歯ブラシを交換しませんか？ 意識的に歯磨きをしてみましょう。
1月14日(水)	いきいき健康広場(介護予防)	お口と顔を体操 場所:村いちの湯 時間10:00-11:30
1月16日(金)	乳幼児健診	対象:4ヶ月・7ヵ月児・1歳・1歳半・2歳半・3歳半 対象者には案内を送付しています。
1月22日(木)	いきいき健康広場(介護予防)	寝たきりを防ぐ食事とは？ 場所:白神館本館中広間 時間13:30-15:00
1月29日(木)	いきいき健康広場(介護予防)	寝たきりを防ぐ食事とは？ 場所:大白温泉 時間10:00-11:30

※なんでも相談窓口 健康のこと、介護のこと、生活のこと、なんでも相談してください。

西目屋村役場住民課 保健師/成田・茶谷 電話番号85-2804



管理栄養士 稲宮麻耶の食育だより 菓子パンの食べ過ぎにご用心

忙しい朝や小腹がすいたときに手軽に食べられる菓子パン。スーパーやコンビニに並ぶ種類も多く、つい手が伸びてしまいます。しかし、見た目は小さくても高カロリーなものが多いため、注意が必要です。菓子パンと上手につき合うポイントをご紹介します。

菓子パンは、小麦粉や砂糖、油脂を中心につくられています。特にクリームやチョコなどが入ったものは、脂質がたっぷり。柔らかくて満腹感を感じにくいわりには、摂取エネルギーが多くなりがちです。

たとえば、250kcalのクリームパンを食べた場合、ウォーキングを50分ほど行わないと摂取した分のエネルギーを消費できません。また、菓子パンはたんぱく質やビタミン、食物繊維が不足しやすい点にも注意が必要です。朝食を菓子パンだけで済ませると、血糖値が急激に下がり疲れやだるさを感じることもあります。

菓子パンを上手に選ぶコツは、まず表示を見てカロリーを確認することです。間食の目安となるカロリーは、1日200kcal。菓子パンの中には400kcalを超えるものも多いため、半分だけ食べる・次の日は間食をしないなどして調整しましょう。

さらに、菓子パンを食べるときは、たんぱく質やビタミンを含む食品を組み合わせるのがおすすめ。ゆで卵やヨーグルト、牛乳、果物などを足すと、菓子パンだけでは不足しがちな栄養素を補えます。

最後に、菓子パンはあくまで「ときどき楽しむ」程度にするのがおすすめです。食べ方や選び方を工夫して、ほどよい量と頻度で楽しみましょう。





大白温泉

新年明けましておめでとうございます。

昨年は多くのお客様にご来館いただき、皆さまのお支えにより営業を続けることができました。心より感謝申し上げます。

この季節は雪かきに追われ、体力的にもお疲れの日々が続いていることと思います。大白温泉は熱めの湯が特徴で、冷えきった体にじんわりと染みわたり、心身を温めてくれます。ぜひ日頃の疲れを癒しにお越しくださいませ。

社会福祉協議会だより

本会所有物品貸出中!!

西目屋村社会福祉協議会では、保有する物品を地域住民に貸出すことにより、日常生活支援、社会参加又は地域福祉の向上に資するために、物品の貸出しを行っていますので、お気軽にご相談ください。

対象の方

- ① 本会会員、本会に登録している団体、公的機関
- ② ケガ等の緊急時や特別な事情により一時的に必要な方
- ③ ボランティア団体、地域住民団体、村内で開催される行事等に使用する方
- ④ その他、本会事務局長が認めた方

貸出期間

貸出期間については、お問い合わせください。

利用料金

利用料金は、物品によって変わりますので、お問合せください。
(ただし、次の使用目的の場合、無料となります。)

- ① 公的機関が行事等に使用するもの
- ② 地域復興や地域福祉活動等に使用するもの
- ③ 災害支援等に使用するもの
- ④ その他、本会事務局長が特に必要と認めたもの

物品一例

・車イス・電気ストーブ・AED・LEDランタン・プロジェクター
・スcoop(アルミ、鉄)・スノードンプ(スチール、プラスチック)

※物品は一例で、数に限りがあります。他物品はお問い合わせください。



《問い合わせ先》〒036-1411 西目屋村大字田代字神田57

社会福祉法人 西目屋村社会福祉協議会 ☎0172-85-2255(平日8:15~17:00)



西目屋村災害発生状況

令和7年11月末現在

	救 急	火 災	救 助	遭 難
11月件数	7	0	0	0
累 計	59	1	3	0

令和8年4月1日「弘前・西北五地域共同消防指令センター」が運用を開始します

【「医療機関紹介電話」の電話番号及び紹介方式変更のお知らせ】

「弘前・西北五地域共同消防指令センター」の運用に伴い、令和8年2月1日(日)から、当番医療機関をお知らせする「医療機関紹介電話」の電話番号が変わります。

新番号は、「050」から始まる「050-5846-7780」です。

また、紹介方式が、電子音声で当番医療機関をお知らせする「音声ガイダンス方式」に変わります。

【新しい通報システムが加わります】

新たに映像通報システムを導入します。119番通報時に通報者のスマートフォンからリアルタイムで映像を送信することが可能となり、従来の音声のみに頼っていた通報内容を視覚的に把握できるようになります。災害現場の詳しい状況を共同消防指令センターに伝えることで、迅速な現場対応や的確な応急処置の指示を受け取ることができます。共同消防指令センターの職員が必要と判断すれば、映像通報を依頼しますのでご協力をお願いします。

【Net119の再設定をお願いします】

今回整備の指令システム上、Net119につきましては、再度の設定が必要となります。ご利用の方にはご不便をおかけしますが、再設定をお願いします。詳しくは、消防本部通信指令課までお問い合わせください。

～ 医療機関紹介電話 ～

旧 0172-32-3999

令和8年2月1日(日)から、音声ガイダンス方式に切り替わります。

電話番号が変更となりますので、お掛け間違いにご注意ください。

新番号は、「050」から始まる

新 050-5846-7780

※平日(17時~翌日8時30分)・土日祝(終日)

映像通報システム

指令センターと通報者がビデオ通話できるサービスです。言葉だけでは説明しづらい災害現場の状況を明確に伝えられ速やかな対応に繋がります。また、急病人やけが人に対して、より効果的な応急手当の指導を行えるようになります。



問い合わせ先

●弘前消防本部通信指令課 (電話32-5101)

●弘前・西北五地域消防通信指令事務協議会事務局 (電話32-5110)

令和8年度 講師・スクールサポート スタッフ募集

公立小・中学校において、令和8年度に児童・生徒の指導に当たる「講師（臨時的任用職員）」と教員に代わって教材の準備等を行う「スクールサポートスタッフ（週15時間又は週10時間勤務）」を募集しています。



▽応募資格

講師：小・中学校の教員免許状を所有している人
※「臨時免許状」を授与することにより、所持免許状以外の校種・教科の指導ができる場合があります。

スクールサポートスタッフ：資格等不要

▽応募方法

ホームページ（二次元コード）に掲載している「青森県公立学校臨時的任用職員申請書」を提出してください。

問い合わせ先

県教育庁中南教育事務所
（弘前市蔵主町4）
☎32-4451



今年も 【冬のあおたび キャンペーン】が 始まります！



昨年度に引き続き、青森県民の皆さんがおトクに宿泊できる「冬のあおたびキャンペーン」を実施します。

キャンペーン期間中に県内の参加宿泊施設に泊まると、割引やプレゼントなどのうれしい特典がもらえます。さらに、県内の参加立寄店舗でも様々な特典をご用意しています！

新企画“あおたびWチャンス”では、抽選でペア宿泊券などの豪華景品が当たるかも！

おトクがいっぱいのこの機会に、県内のいろいろな場所にお出かけしてみませんか？

キャンペーン 期間

令和7年12月1日（月）～令和8年3月31日（火）
（令和8年3月31日チェックインまでが対象）
※予約開始日 令和7年11月19日（水）

キャンペーン 対象者

青森県内の居住者

詳しくは ○冬のあおたびキャンペーン公式サイト
<https://fuyuno-aotabi.jp/>



自動車・オートバイの手続きはお早めに

東北運輸局 青森運輸支局

例年、3月中旬から3月末は自動車の検査や登録の手続きが集中し、窓口や駐車場が大変混み合います。

自動車等の移転登録（名義変更）、抹消登録等の登録手続きは、お早めにお済ませください。

また、各種の登録手続きに必要な書類等の案内は、青森運輸支局のホームページ、又は自動車検査登録総合ポータルサイトに掲載しておりますのでご利用下さい。

なお、受付時間は8時45分から11時45分、13時00分から16時00分までとなっております。

【青森運輸支局ホームページアドレス】

<https://www.ttb.mlit.go.jp/tohoku/am/am-index.html> 又は 青森運輸支局 検索

【自動車検査登録総合ポータルサイト】

<https://www.jidoushatouroku-portal.mlit.go.jp/jidousha/kensatoroku/>

【自動車手続きヘルプデスク（電話案内）】

青森運輸支局 TEL 050-5540-2008



青森運輸支局
ホームページ



自動車検査登録
総合ポータルサイト

Next innovation
会社が培った情報という財産を次の時代に活かす。

ACS 株式会社 青森電子計算センター

■本社 / 青森市三内丸山393-270（西部工業団地内） TEL. 017-761-5301
■弘前営業所 / 弘前市大字神田3-2-3（角弘前支店2F） TEL. 0172-35-0882

建設工事コンサルタント
建設ICT・CIM対応

北村技術株式会社

本 社 〒036-8061 青森県弘前市大字神田4丁目1-21
TEL 0172-31-5655（代表） FAX 0172-31-5622
宮城支店 〒989-6116 宮城県大崎市古川李埴字前田68-4
TEL 0229-87-3955 FAX 0229-87-4326
作業所 青森・十和田・八戸

個人住民税の特別徴収の推進について

所得税の源泉徴収義務のある事業主の方は、地方税法の規定により、給与支払いの際、「個人住民税の特別徴収」を行うことが義務付けられています。

このため、県と県内全市町村では、個人住民税の特別徴収の完全実施を進めており、原則として全ての事業主の方に特別徴収を行っていただいておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

特別徴収の取組全般(中南地域)については下記連絡先へ、手続き等については従業員の住所の市町村へお問い合わせください。

○個人住民税の特別徴収とは

所得税の源泉徴収と同様に、事業主(給与支払者)が従業員(給与所得者)へ毎月支払う給与から個人住民税を徴収(天引き)し、従業員に代わって納入していただく制度です。

なお、個人住民税の特別徴収は、市町村が従業員ごとの税額をお知らせしますので、所得税の源泉徴収のように、税額を計算したり年末調整をしたりする手間がかかりません。また、従業員が自分で納付する「普通徴収」に比べ納め忘れがなく、1回当たりの納付額の負担が少ない(原則年4回→年12回)など、従業員にとって大変便利な制度となっております。

青森県中南県税事務所 納税管理課 電話:0172-32-4341



ご存じ
ですか?

法務局の 自筆証書遺言書保管制度 をご利用ください。

「自筆証書遺言書保管制度」をご存じでしょうか。

皆様が作成した自筆証書遺言書を法務局に預けることができます。法務局が遺言書を大切に保管しますので、遺言書の紛失や誰かに改ざんされるといった心配もありません。遺言書があれば自身の財産を確実にご家族等に託すことができ、相続をめぐるトラブルも未然に防止することができます。

また、遺言者が亡くなった後に、ご自身が指定した方へ「法務局で遺言書を保管している」旨の通知を送付するサービスもありますので、誰からも遺言書の存在を気づいてもらえなかったという心配もありません。

遺言を検討されている方は、是非この制度をご利用ください。

詳しくは、法務省ホームページを確認又は
最寄りの法務局へお問い合わせください。

◎法務省ホームページ

「預けて安心! 自筆証書遺言書保管制度」はこちら ▶▶▶



青森地方法務局弘前支局 0172-26-1150

地域とつながり、未来へつなげる。
総合設備エンジニアリング企業

Yurtec

株式会社 ユアテック
www.yurtec.co.jp

青森支社/〒030-0135 青森市大字新町野字岡部63番1号 TEL017-738-9100

営業所/青森・むつ・六ヶ所・八戸・十和田・弘前・五所川原

有限会社 環境プラント

古河産機システムズ(株)特約店

〒036-8084 青森県弘前市大字高田1丁目13番地1号
工場 〒036-8112 青森県弘前市大字堀越字鎧田49-2
TEL (0172)28-1481・FAX(0172)28-1482
E-mail kankyou@kankyou-plant.co.jp

令和7年度青森県農業委員会大会・表彰

令和7年11月18日、リンクステーションホール青森（青森市）にて、令和7年度青森県農業委員会大会が開催され、当村農業委員・農地利用最適化推進委員 計9名が参加しました。

今年度大会の農業委員会憲章唱和発声を、西澤義和会長が務められ、農業委員会各員が取り組むべき問題と姿勢について読み上げ、改めて会場全体が職務への理解を深めました。



また、今大会で当村農業委員会が「優良農業委員会」として青森県農業会議会長賞を受賞し、西川明夫委員が登壇して、これを拝領いたしました。

大会後半の提案・申し合わせ決議では、鳥獣害対策や『地域計画』の更新支援要望などが挙げられ、昨今の営農環境について各々が問題意識を一つにし、今後の職務に活かす為の経験となりました。

農業者年金に加入しませんか？

農家として活動続ける現役世代の皆様へ、老後の備えとして「農業者年金」制度をご紹介します。積み立て総額を原資とする「確定拠出型」の年金であるため、少子高齢化が見込まれる将来においても、安定した額の支給が見込める制度です。保険料は社会保険料控除の対象になるなど、現役農業者の間にもメリットがある為、ぜひ加入をご検討ください。



加入条件 (原則)	①年間 60日以上 農業に従事している方 ②申請時点で 20歳～60歳 の方 ③ 国民年金の第1号被保険者
保険料月額	2万円～6万7千円まで、千円単位で調整可能(途中変更可能)
特則など	・途中脱退や再加入した場合でも 累計期間・金額は保存 されます。 ・受給は原則65歳から(希望により60歳から繰り上げ可能)、80歳までの保証が付いた 終身年金 です。80歳前に亡くなった場合には、 死亡一時金 がご遺族に支払われます。 ・認定農業者かつ青色申告など、一定の要件を満たす場合には、 保険料の助成 を受けられる場合がございます。詳細は窓口まで。

【問い合わせ・ご連絡先】西目屋村農業委員会 TEL:0172-85-2808 FAX:0172-85-2590



弘成舗装株式会社

〒036-8081 弘前市大字福田字花岡22-3
 TEL(0172)28-5303 FAX(0172)28-5344
 現場事務所 弘前市大字福村字下川原2-5
 資材置場 弘前市大字田園一丁目2-7
 携帯 090-4313-7965
 E-mail kouseihosou@ia4.itkeeper.ne.jp

私有地・敷地等

舗装工事承ります





令和7年11月届出分

「戸籍の窓」は原則として「本籍が西目屋村にある方」を掲載しています。掲載を希望しない方また当村に本籍がなくて掲載を希望する方などがありましたら、必ず広報係までお申し出ください。

おくやみ

平田 ミツエ (91)

.....田代



R7.11月末現在

()は前月比

村の人口

男 性 545人 (0)

女 性 622人 (-3)

合 計 1167人 (-3)

世帯数 524世帯 (-1)

令和7年度県税知事表彰

熊谷壽一氏が「令和7年度県税納税知事表彰」を受賞されました。これは、長年にわたる納税貯蓄組合長としての功績が認められたものです。熊谷壽一氏は平成16年4月から「大秋第二納税貯蓄組合」組合長に就任され、同年から「西目屋村納税貯蓄組合連合会」監事も務めておられます。

11月12日、村長へ受賞の報告を行いました。これまでの多大な貢献に感謝するとともに、今後とも納税貯蓄組合の育成指導・納税意識の高揚にご尽力くださいますようお願いいたします。



国保運営協議会委員へ委嘱状を交付

西目屋村国保運営協議会委員の方々に委嘱状が手渡されました。

任期は令和7年12月1日から令和10年11月30日の3年間となります。

委員 成田 和彦(会長)
桑田 定信
西澤 敬治
米村 仁美
澤田 美彦
関 秀一



apollostation

あんしん

あんぜん

(株)角弘白神サービス
ステーション

油屋です!

弘前市黒土 ☎ 86-2026

農業集落排水 に加入しましょう

農業集落排水(下水道)は、水環境の悪化により生態系などに様々な影響を及ぼす生活排水を集めて、きれいな水に処理することによって、農業用排水及び河川の水質改善を図り、快適な生活が送れるようになります。

排水設備工事や水洗便所改造工事をする場合は、役場建設課(☎85-2802)までご連絡ください。



青の煌めきあおもり国スポ

2026

翔ける未来へ縄文の風に乗って
第80回国民スポーツ大会



冬季大会	1/31～ 2/17
本大会	10/10～10/20
障スポ	10/23～10/26

みんなでつくるスポーツの祭典 “国スポ・障スポ”いよいよ開幕です!

西目屋村では津軽白神湖と岩木川を会場にカヌー競技が開催されます。

9月4日(金)～7日(月)【会期前】

カヌースラロームワイルドウォーター
目屋溪谷岩木川カヌー競技場



10月15日(木)～18日(日)【本会期】

カヌースプリント
津軽白神湖特設カヌー競技場



協賛企業・団体を募集しています

全国からたくさんの方が訪れるこの機会に、企業・団体の認知度向上を図り、村おこしに繋げましょう。青の煌めきあおもり国スポの成功に向けて、ぜひともご協力をお願いします。詳細はホームページをご覧ください。

ボランティア
募集中



カヌー競技会
スラローム・ワイルドウォーター
開催まであと**238日**

カヌー競技会
スプリント
開催まであと**279日**

問い合わせ先
青の煌めきあおもり国スポ
西目屋村実行委員会
☎0172-26-5056

HPIは
こちら



にしめやPRガールズ ライスボール おにぎり大作戦!!



9月に稲刈りをした「ライスボール米」の対面販売会を12月7日(日)に道の駅津軽白神で行いました。寒空の中、約150名の方が並び、販売会は大いに賑わいを見せていました。



長寿祝金

米田キミエさん(田代)が満88歳になられ、村長から長寿祝金が贈られました。

これからもお体を大切に長生きなさってください。



右:米田キミエさん

ご寄付いただきました

公益社団法人弘前法人会様より西目屋村へ災害備蓄用備品(大人用おむつ)をご寄付いただきました。



編集後記

明けましておめでとうございます。
やっぱり2025年もすごい速さで終わってしまいました。
1年が早く感じてしまうのは、「ジャーネーの法則」という心理現象で、年を重ねると毎日が今まで経験してきたことの繰り返りで刺激が減るため、時間が早く感じやすくなるそうです。ということで、2026年は新しいことをたくさん経験して、脳へ刺激をガンガン与えて、長い1年にするぞ～!(西目屋村在住 36歳 男性)

